

発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名
50 大修館	C III 708	Crossroads English Communication III

編集の趣旨

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 4技能5領域を一体的に育成する。

- ・ 日常のおよび社会的な話題について、聞いたこと、読んだことの概要や要点、話し手や書き手の意図を把握することができるように、確認問題を充実させた。
- ・ 読んだことの内容を整理し、自分のことばで伝えることができるよう、リテリング（再話）やノートテイキングの活動を充実させた。
- ・ 聞いたり読んだりした内容やテーマについて、自分はどう考えるか・どう思うかを話し合う、発表する、書くなどの活動を充実させた。
- ・ Unit全体のテーマに関するトピックについて、調べて発表する活動を盛り込んだ。

(2) 重要なテーマについて多様なインプットを与える。

- ・ 高校生に考えてほしい重要なテーマをトピックとして選び、多様で多角的な視点をもったインプットを与えるために、Unit 1～3では2つずつのリスニング教材とリーディング教材を用意した。
- ・ 特に「聞くこと」を充実させるために、まとまった内容と分量のリスニング教材を用意した。

(3) コミュニケーションを行う目的や場面、状況を意識させる。

話すことや書くことの言語活動において、コミュニケーションを行う目的や場面、状況を意識した活動を用意した。

(4) 指導しやすく、学びやすい教科書。

- ・ 生徒の学習意欲を高めるため、生徒に身近な話題を多く取り上げ、そこから社会的な視点につながるよう工夫した。
- ・ Unit内のそれぞれの言語活動が有機的なつながりを持つよう工夫した。
- ・ 活動のステップを明示化し、具体例を示すなど、活動をスムーズに行えるよう工夫をした。
- ・ 写真やイラストを多く配置し、視覚的な面からも内容理解が容易になるよう工夫した。
- ・ 二次元コード（以下、QRコード）から音声やフラッシュカード、外部資料などを利用することができ、主体的、自律的な学習が可能になるよう工夫した。

■各Unitの構成■

(1) 導入ページ

- ・ Goals of This Unit：そのUnitでどのようなことを学び、どのようなことができるようになるのかを知る。
- ・ What do you think?：写真を見ながら、今から学習するテーマに関わる問いについて考えて話し合う活動。
- ・ QRコードからテーマに関する外部資料を利用することができる。

<Part 1> (Unit 1 ～ 3 のみ)

(2) Listen Up 1

- ・短めの対話や発表などを聞いて、その概要や要点を把握する活動。
- ・内容を確認する設問は選択式とし、生徒の負担を軽減した。また、設問の意図がはっきりするよう、Gist（概要）・Detail（詳細）のアイコンを付した。
- ・QRコードから音声を利用することができる。

(3) Passage 1

- ・約280～440語の短い英文を読む活動。音読活動やリテリング活動につなげられるように、文構造や語彙の負担が少なくなるよう配慮した。
- ・英文は現代の標準的な英語を基調とし、ほとんどの教材はネイティブ・スピーカーが書き下ろした。
- ・記事を読む、プレゼンテーションを読むなど、具体的な場面や状況を設定した。
- ・QRコードから音声を利用することができる。
- ・Key Words : Passage 1の読解においてキーとなる語句を明示した。右ページに意味と使い方を確認する活動を用意した。
- ・New Words & Phrases : Passage 1の新出単語と発音記号、重要フレーズをまとめた。新出単語はQRコードから音声とフラッシュカードを利用することができる。重要フレーズの例文は、巻末の「Phrases & Examples」に掲載した。
- ・Comprehension 1 : Passage 1の概要や詳細、パラグラフの主題、文章から推測できることなどを確認する設問。生徒の負担を軽減するため選択式とし、設問の意図を明示するために、Gist（概要）・Detail（詳細）・Inference（推測）のアイコンを付した。
- ・Summary : Passage 1の内容を伝えるリテリング活動。ヒントとなる写真やキーワードを示した。
- ・Express Yourself : Passage 1（Unit 4～8ではPassage）に関連するトピックについてペアやグループなどでやり取りをして、考えを伝え合う活動。

<Part 2>

(4) Listen Up 2 (Unit 4 ～ 8 ではListen Up)

- ・まとまった長さの対話や発表などを聞いて、その概要や要点を把握する活動。
- ・Pre-listeningとして、これから聞く内容に関する問いやキーワードを確認する設問を用意した。
- ・内容を確認するための選択式とキーワードを書き取る設問を用意した。また、設問の意図がはっきりするよう、Gist（概要）・Detail（詳細）のアイコンを付した。
- ・QRコードから音声を利用することができる。

(5) Key Words

- ・Passage 2（Unit 4～8ではPassage）のキーワードを確認しながらその内容を推測する活動。

(6) Passage 2 (Unit 4 ～ 8 ではPassage)

- ・約740～940語のまとまった長さの英文を読む活動。
- ・英文は現代の標準的な英語を基調とし、ほとんどの教材はネイティブ・スピーカーが書き下ろした。
- ・報告書を読む、プレゼンテーションの要旨を読むなど、具体的な場面や状況を設定した。
- ・QRコードから音声を利用することができる。
- ・傍注 : Passage 2の新出単語と発音記号、重要フレーズを示した。新出単語はQRコードから音声とフラッシュカードを利用することができる。重要フレーズの例文は、巻末の「Phrases & Examples」に掲載した。
- ・Comprehension 2 : Passage 2の概要や詳細、パラグラフの主題、文章から推測できることなどを確認する設問。設問の形式は、㊦ True or False、㊧ 選択式、㊨ Q&A、㊩ キーワードの書き取り（ノートテイキング）、とバラエティを持たせた。選択式の問題については、設問の意図を明示するために、Gist（概要）・Detail（詳細）・Main idea（パラグラフの主題）・Inference（推測）のアイコンを付した。
- ・Activity : Passage 2の内容を踏まえながら、自分の感想や考えなどを伝える言語活動。具体的な使用場面を意

識した活動を設定した。

＜まとめの活動＞

(7) Vocabulary Review

- ・ Passage 1とPassage 2に出てくる重要語句について、その意味を理解して英語での定義を確認する設問。

(8) More Information (コラム)

- ・ Unitで扱った題材をより深く理解するためのコラム。

(9) Project

- ・ 全体のテーマに関するトピックについて、調べた情報をまとめ、自分の意見や感想を交えて発表する言語活動。
- ・ QRコードから活動例を参照することができる。

■Unit以外の教材・資料等■

(1) Supplementary Reading

- ・ 約980～1,170語の読み物教材を3本用意した。
- ・ Comprehension：内容を確認する設問は選択式とし、生徒の負担を軽減した。設問の意図を明示するために、Gist（概要）・Detail（詳細）・Inference（推測）のアイコンを付した。
- ・ QRコードから本文の音声と新語の音声・フラッシュカードを利用することができる。

(2) Column

- ・ 英語の学習法に関するコラム。

(3) Information Box

- ・ Unitで扱った題材についての背景知識を深めるためのコラム。

(4) Phrases & Examples

- ・ UnitのPassage 1とPassage 2およびSupplementary Readingに出てきた重要フレーズをまとめ、その例文を付した。

(5) Word List, Phrase List

- ・ 新出単語と重要フレーズのリスト。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容										該当箇所 (ページ)	配当 時数
	(1)	(2)	(3)									
			①						②			
			ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ		
Unit 1 Crossing Barriers	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	14-26	13
Unit 2 Sports People	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)	(イ)	(イ)	(ア) (イ) (ウ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	28-40	13
Unit 3 Ethical Consumption for a Sustainable World	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)	(ア)	(ア) (イ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	42-54	13
Supplementary Reading 1 Finding Flow	ア、イ、ウ、 エ	ア	ウ								56-62	3
Unit 4 Saving Agriculture	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (ウ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	64-75	13
Unit 5 Sustainable Cities and Communities	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア) (イ)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	76-87	13
Unit 6 Language and Thought	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (ウ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	88-99	13
Supplementary Reading 2 Working to Support Astronauts	ア、イ、ウ、 エ	ア	ウ								100-107	3
Unit 7 How Can We Make a Peaceful World?	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア)	(イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (ウ)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	108-119	13
Unit 8 Empathy and Human Beings	ア、イ、ウ、 エ	ア、 イ、ウ	イ～ カ	(ア)	(ア)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア) (イ)	(ア)	(ア)、(イ)、 (ウ)、(エ)、 (オ)	120-131	13
Supplementary Reading 3 International Assistance: Interview with Ogata Sadako	ア、イ、ウ、 エ	ア	ウ								132-137	3
Column ①～④	ウ										27, 41, 55, 138-139	2
Information Box	ウ										140-147	
Phrases & Examples	ウ										148-154	
Word List	ウ										155-158	
Phrase List	ウ										159-160	
											計	115